



さらに、啓発と自主消防組織の育成、指導に努めます。防災、崖くずれ、急傾斜地等の危険区域の解消に努めます。さらに留萌川水系の洪水災害に対応するため、チバベリ地区に治水を主体とした多目的ダムを建設、水資源の確保と治水に努めます。

また、海岸環境の整備には、離岸堤などの施設により、海岸保全に努めます。
留萌発展の核 港湾機能の拡大と整備
▽古丹浜・三泊地区については、臨海部の有効利用をはかるため再

開発を進め、入港船舶の大型化に対応するため、けい留施設、水域施設、荷役機械、上屋、臨港交通施設など、公共ふ頭の整備を行います。さらに背後地に工業用地の造成を進め、緑地帯を整備します。▽塩見地区については、石油基地の機能拡大をはかります。

▽船舶の安全と泊地の静穏をたもつため、西防・外北防波堤の建設を進めます。
▽三泊地区をはじめ、工業用地には企業誘致、フェリー航路の誘致を積極的に進め、背後経済圏との強化をはかるため、流通業務用地の設定をします。

《水資源の確保》
▽ダムの建設、留萌川水系の開発を進め、多目的ダムをチバベリ地区に建設し、水資源の安定確保をはかります。

留萌市の未来像